

「土木の日」関西広域見学会アンケート結果  
 (『阪和自動車道』ほりたてのトンネルを歩いてみよう！)

参加者アンケートまとめ (総アンケート数59枚)  
 H20.11.29見学会実施

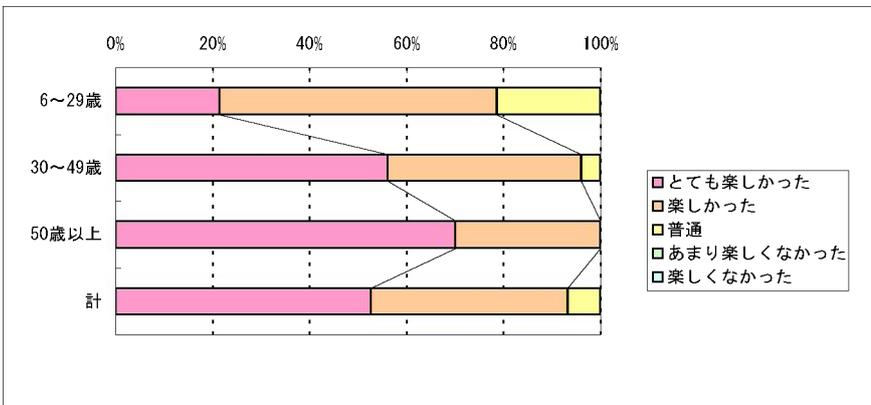
1. 回答者の年齢、性別

(人)	男	女	(空白)	計
6~12歳	9	4	0	13
13~19歳	0	0	0	0
20~29歳	0	1	0	1
30~49歳	11	11	3	25
50歳以上	6	9	5	20
計	26	25	8	59

回答率 = 97% (回答数 : 59 / 一般参加者数 : 61)

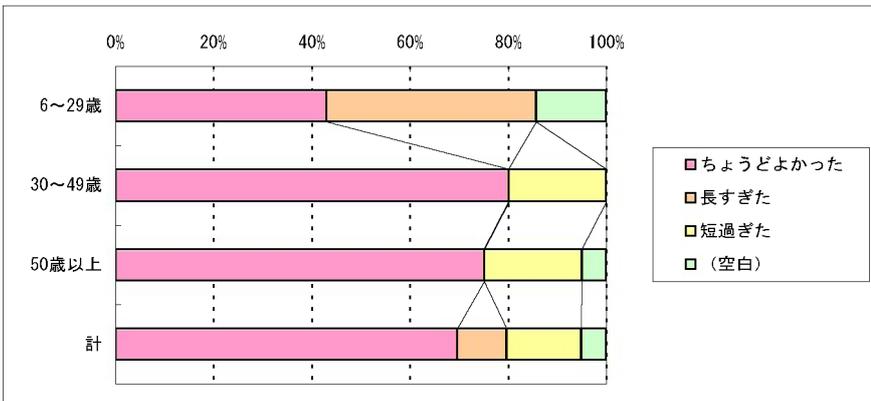
2. 本日の見学会は (全体として) 楽しかったか? 期待通りだったか?

(人)	とても楽しかった	楽しかった	普通	あまり楽しくなかった	楽しくなかった	計
6~29歳	3	8	3	0	0	14
30~49歳	14	10	1	0	0	25
50歳以上	14	6	0	0	0	20
計	31 (53%)	24 (41%)	4 (7%)	0 (0%)	0 (0%)	59

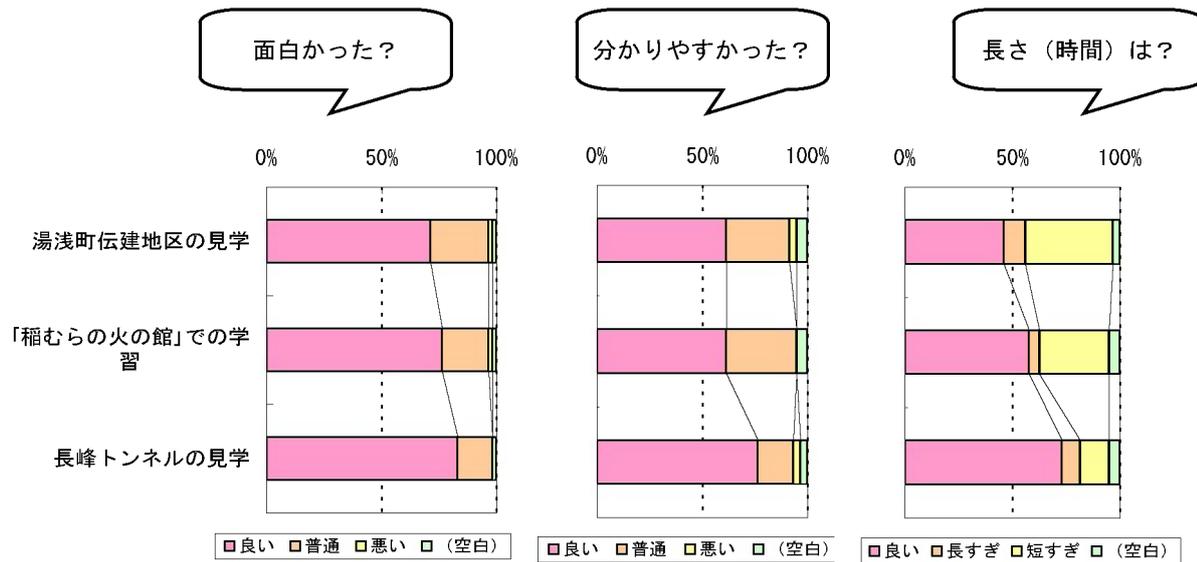


3. 見学会の長さ (時間) はちょうどよかったか?

(人)	ちょうどよかった	長すぎた	短過ぎた	(空白)	計
6~29歳	6	6	0	2	14
30~49歳	20	0	5	0	25
50歳以上	15	0	4	1	20
計	41	6	9	3	59



4. 個々の見学についての感想・評価



○心に一番残っているのは?その理由は?

- ・長峰トンネルの見学(40)
  - ・ 工事中のトンネルを歩いて見学できたので。重機の実演。切羽を見学できたので。発破のビデオ。初めて見学したので。身近な道路の工事なので。大きさを実感した。工事の方法がわかった。現場がほこりっぽかった。楽しかった。
- ・「稲むらの火の館」での学習(13)
  - ・ 3Dシアターの津波の迫力。救出ゲームが楽しかった。) 初めての学習したので。津波の恐ろしさ。広村堤防。
- ・湯浅町伝建地区の見学(3)
  - ・ 語り部さんのお話。醤油の発祥の地であることを知ったこと。
- ・見学会全体を通して
  - ・ 初めての経験でよかった。

○よくわかったのはどんなところですか?

- ・トンネル工事の方法(18)
  - ・ 作業手順。掘りかた、発破。NATM工法。
- ・トンネル工事について(8)
  - ・ 働く人の大変さ。費用がかかること。長い年月がかかること。トンネルの形が丸いこと。スケールの大きさ。
- ・トンネル工事で使用する重機の役割と動作方法(5)
- ・津波について(5)
  - ・ おそろしさ。約百年に一度あること。
- ・湯浅町の語り部さんのお話(2)
  - ・ 歴史や建物の構造。
- ・広村堤防
  - ・ つくったのもすがいいが、現在も使われていることもすがいい。

○難しかったのはどんなところですか？

- ・トンネル工事の説明(7)
  - 工事の手順。
  - 重機の名前。
  - トンネル上部にボルトを埋め込む(打設する)理由。
  - 用語の解説をしてほしかった。
  - トンネル内なので仕方がないとは思いますが、マイクの声が聞き取りにくかった。
- ・稲むらの火の館の救出ゲーム

#### 5. 「土木」について

- ・あまり身近ではなかったが、現場の大変さを思いました。
- ・なにも考えずに高速道路を通行していましたが、大きな機械や特殊車両を使って、誇りをもって仕事をされていることをひしひし感じました。ありがたく思い出して通行します。
- ・いままであまり考えたことがありませんでしたが、身近に感じました。
- ・土木工事について親しみを感じました。
- ・意味がわからなかったけど、今日見学して、いろいろわかった。
- ・土木については知らなかったけど、今回の見学会で大体することがわかりました。
- ・とても勉強になることがたくさんあった。
- ・汚れる力仕事だと思っていました。命がけの仕事だと認識を新たにしました。
- ・働く人たちは大変苦労されているだろうと思う。想像以上にすごかったです。
- ・トンネル建設は大変そうですが、多くの人が便利になり、やりがいのある仕事だと思う。
- ・大変な工事であることがわかった。
- ・大変で大事なことで改めて思った。
- ・大変なお仕事だと改めて思いました。
- ・専門的な用語を使われてもわからないですが、今回のように映像や実験・実演を交えて説明してもらえると、とてもわかりやすく今後実際に利用するうえで、とても親近感がわきました。
- ・最近ほとんど機械が作業するものと思っていましたが、大変な現場で働いている多くの人がいることを知りました。便利な道路ができるまでの苦労を理解できた気がします。
- ・見学をして、土木の重要性、大切さがわかった。
- ・生活していく上で一番身近な事であるということを実感。
- ・市民生活の基礎(地盤)で空気のようなものです。より深まりました。
- ・私達の生活になくってはならないものですが、どのように作られているのか実際の現場を見ることがなかったので、とても勉強になりました。
- ・国のインフラを整備し、非常に重要な役目だと思う。
- ・国民の生活を支える重要な事業。
- ・生活をよりゆたかにしてくれる大切な仕事だと考えています。
- ・土木は巨大なもの、頑丈なもの、だと思っています。少しずつつくっていることを実感。
- ・不可を可とするパワー。力強さ。変わらない。
- ・公共工事削減と言われているが、大きな誤りと思う。
- ・日本はまだ社会資本整備が必要と感じた。
- ・本当に必要なのかと思う道路もあるが、都市基盤として必要だと思う。
- ・地図に残る仕事。
- ・土木は範囲が広いと改めて思いました。
- ・橋やトンネルを造るだけでなく、いろんな仕事をしているのだなと思いました。
- ・技術が発達しているのにおどろきました。
- ・土木技術の進歩におどろいた。
- ・力仕事と高い技術力の両立は本当に大変だ！！
- ・土木の現場を見学して、機械が進歩していることがよくわかりました。
- ・すごいなおもっていたよ。
- ・子供のころから好きだったので楽しかった。
- ・昔、建設会社で事務をしていたので「土木」の現場がなつかしかったです。
- ・「土木の日」を知らなかったので参加できてよかったです。
- ・たくさんの人々が従事しており、安全管理について注意していることがよく理解できました。
- ・事故に気を付けてこれからも頑張ってください。
- ・日々危険な仕事であるということ。計算された上での工事の難しさ。
- ・たくさんの方の労力と時間とお金のかかるものだと感じました。
- ・一言多いというか官的。逃げの物言いですね。

6. その他

- ・ 1日とても楽しかった。
- ・ 参加しておもしろかったです。ありがとうございました。
- ・ 大変良かったです。
- ・ たたただ感動しました。
- ・ とにかく感動しました。お世話になりました。ありがとうございました。
- ・ 初めてみることばかりで大変感動しました。本日はありがとうございました。
- ・ 大変勉強になりました。また機会があれば是非参加したいです。
- ・ 同様の企画があれば、また参加したい。
- ・ また参加したいです。
- ・ このような機会を（また）つくってほしい。
- ・ 今までこんな見学会があることを知らなかった。又、機会があれば参加したい。
- ・ もっとこのような見学会をPRしてください。
- ・ 工事中の現場見学はとても貴重な体験でした。年に1度といわず、今後も開催してください。
- ・ 今後も大きな土木工事の現場見学会を月1回してほしい！
- ・ 多くの技術者の方々の努力によって、快適な生活が支えられているのだとあらためて実感できた。良い機会となりました。ありがとうございました。又、参加できればと思います。
- ・ 開通前にもう一度歩いてみたい。
- ・ トンネルは完成しているのかと思っていた。（完成するまでには）まだまだ時間がかかるのですね。
- ・ 土木工事の大変さがわかった。
- ・ 半日で3カ所の見学は詰め込みすぎ。
- ・ 時間にもう少しゆとりがほしかったです。
- ・ トンネル内での説明にマイクは必要ないと思います。よく響きます。
- ・ トンネルの中で説明が聞き取りにくかった。
- ・ （湯浅町の伝統的建造物群保存地区の）しょうゆのにおいがよかった。
- ・ インターネットでの参加申し込みができませんでした。
- ・ スタッフの皆様ありがとうございました。
- ・ （湯浅町の伝統的建造物群保存地区の）しょうゆのにおいがよかった。

7. 今後見てみたい土木の工事現場・施設（複数回答可）

(人)

トンネル	ダム	橋	河川	空港	港	下水処理場	浄水場	発電所	合計
8	32	24	4	25	9	5	3	20	130

○具体的な工事現場・施設

- ・ 関西国際空港(2)
- ・ 空港の現場
- ・ 新名神高速道路
- ・ 大山崎JCT
- ・ 第二名神高速道路などの橋の現場
- ・ 鳴門大橋の支柱
- ・ 余部鉄橋
- ・ しまなみ海道
- ・ 国道26号のバイパス工事現場
- ・ 共同溝、シールド工法の現場
- ・ 海底トンネル
- ・ 和歌山港（の海）
- ・ 円山川整備
- ・ 原子力発電所
- ・ 大河内発電所
- ・ 動物園の土木（の仕事、現場）